

平成29年10月20日

保護者 様

松伏町立松伏第二中学校
校長 谷ヶ崎 均

北朝鮮による弾道ミサイルが飛来した場合の対応について

秋冷の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、昨今、北朝鮮が弾道ミサイルを発射し、Jアラートが作動する事態となっており、今後も同様な事態が想定されます。

このたびこのことについて、松伏町教育委員会から学校現場の対応について通知がありました。つきましては、生徒の安全確保のため、下記のとおり対応しますので、お知りおきください。

記

1 弾道ミサイルが日本の領土・領海に落下した場合

松伏町への影響の有無に関わらず、安全が確認されるまで臨時休業とします。

※授業再開等の連絡につきましては、学校からメール配信を行い、お知らせいたします。

また、学校のホームページでもお知らせいたします。

※既に登校している場合は学校に待機させ、町教育委員会からの連絡を待つて対応します。

2 埼玉県にJアラートが作動した場合（上記1の場合を除く）

登校前の場合は、自宅待機とします。Jアラートを通じて、「日本の領土・領海の上空を通過した」または「日本の領海外の海域に落下した」旨の情報が伝達されるまで、自宅待機を継続してください。

学校等で活動している場合は、避難行動をとらせます。

登下校中の場合は、避難行動がとれるように、生徒と話し合っておいてください（裏面参照）。

※生徒が登校前の場合、授業再開等の連絡は学校からメール配信を行い、お知らせいたします。また、学校のホームページでもお知らせいたします。

3 その他

(1) メール配信等が届かないことも想定されますので、学校からの連絡ない場合でも、上記の場合は自宅待機をさせていただきます。

(2) この件によって、登校が遅れる場合は、「遅刻」扱いとはしません。

(3) 保護者の皆様におかれましても、児童生徒が必要以上に不安を感じることがないように、御配慮をいただきますようお願いいたします。

(4) 裏面に、避難行動についての例を載せてありますので、参考にしてください。

弾道ミサイル飛来に伴う避難行動について

(1) ミサイルの発射情報の後、避難メッセージが流れた場合

① 在 校 時	<p>○屋外にいる場合</p> <ul style="list-style-type: none">・速やかに教室等の屋内に避難する。・屋内に避難できない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。 <p>○屋内にいる場合</p> <ul style="list-style-type: none">・学校施設内のできるだけ窓のない空間に避難する。・窓がある場合でも、できるだけ窓から離れる。 <p>○校外学習等の場合</p> <ul style="list-style-type: none">・近くの頑丈な建物の中、または地下に避難する。・屋内に避難できない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。・ガソリンに引火するおそれがあるため、車を止めて頑丈な建物の中、または地下に避難する。・周囲に避難する頑丈な建物がない場合は、車から離れて地面に伏せ頭部を守る。・車外に出ると危険な場合やすぐに車外に出られない場合は、車内で姿勢を低くして頭部を守る。・公共交通機関利用時は、運転者や係員の指示に従う。
② 登 下 校 時	<p>○屋外にいる場合</p> <ul style="list-style-type: none">・近くの頑丈な建物の中、または地下に避難する。・屋内に避難できない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。・自動車等ガソリンが引火するおそれのあるものからは、離れる。

(2) 近くにミサイルが着弾したら

共 通	<p>○屋外にいる場合</p> <ul style="list-style-type: none">・口と鼻をハンカチなどで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。 <p>○屋内にいる場合</p> <ul style="list-style-type: none">・換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして屋内を密閉する。
--------	--

【参考】「国民保護ポータルサイト」(内閣官房) <http://www.kokuminhogo.go.jp/>